

7. 産業人材育成

7.1 技術セミナー・講習会

中小企業等の技術力向上と振興を図ることを目的として、ナノテクノロジー、情報技術、エレクトロニクス、システムデザイン、環境・省エネ、バイオ応用、メカトロニクス、EMC・半導体などの各分野の最新技術、トピックスをテーマとした各種技術セミナー・講習会を開催した。

7.1.1 技術セミナー・講習会一覧

(1) 講習会・技術セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
●講習会									
ナノテクノロジー分野									
MEMS 技術Ⅰ リソグラフィ	電子半導体 技術	4	4	4	1	1	3	4	5/26
MEMS 技術Ⅱ ドライエッチング	電子半導体 技術	4	4	4	1	1	3	4	7/28
MEMS 技術Ⅲ シリコンエッチング	電子半導体 技術	4	3	3	1	1	3	4	9/29
情報技術分野									
人間中心のプロジェクトマネジメント	情報技術	20	24	24	1	3	3	6	7/3
～実習で学ぶ～GPGPU による画像処理入門	情報技術	15	9	9	1	1	5	6	12/4
組込み開発のためのC言語入門	情報技術	8	8	8	2	2	10	12	2/25
AM(3Dプリンタ)の前処理ソフトウェア Magics 実習	生活技術 開発	7	7	7	1	1	3	4	3/30
エレクトロニクス分野									
【多摩テクノプラザでレベルアップ(電子製品開発編)】SPICEシミュレータで伝送線路解析	電子・機械	10	11	11	1	2	2	4	5/29
【多摩テクノプラザで入門(電子製品開発編)】無線モジュールスタートアップ	電子・機械	10	13	10	1	2	2	4	6/19
【多摩テクノプラザで入門(電子製品開発編)】組込みマイコン制御スタートアップ	電子・機械	10	11	10	1	2	2	4	7/17
【多摩テクノプラザでレベルアップ(電子製品開発編)】マイコンで無線ネットワーク機器開発	電子・機械	10	9	7	1	3	3	6	8/28
【多摩テクノプラザでレベルアップ(電子製品開発編)】電子回路基板の近傍界ノイズ測定と解析	電子・機械	10	8	8	1	2	2	4	10/9
SoC 向けデジタル回路設計入門(VHDL・Altera編)	情報技術	4	4	4	1	0	6	6	12/8
電気用品安全法って何だろう(輸入事業者向け)	電子半導体 技術	15	16	15	1	1	5	6	2/18

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
システムデザイン分野									
3D-CAD 入門 (第1回)	システム デザイン	8	8	8	1	2	3.5	5.5	5/13
3D-CAD 入門 (第2回)	システム デザイン	8	10	10	1	2	3.5	5.5	7/8
3D-CAD 入門 (第3回)	システム デザイン	8	8	8	1	2	3.5	5.5	9/16
3D-CAD 入門 (第4回)	システム デザイン	8	8	8	1	2	3.5	5.5	11/11
【多摩テクノプラザで入門(機械設計編)】3D-CAD スタートアップ	電子・機械	6	10	6	1	0.5	4.5	5	7/3
【多摩テクノプラザでレベルアップ(機械設計編)】3D-CAD レベルアップ	電子・機械	4	5	4	1	0.5	3.5	4	11/6
グラフィックソフトを使用したチラシ作成講座	システム デザイン	7	7	6	1	3	1	4	6/17
パソコンで作る「コミュニケーションツール」	システム デザイン	8	8	8	1	2	2	4	7/28
3D デジタイザ入門	城東支所	5	6	6	1	1	2	3	10/5
実践グラフィックデザイン入門	城東支所	5	6	4	2	2	8	10	10/6
環境・省エネルギー分野									
付加価値のある商品づくりと、製品事故の解決法～抗菌・抗カビ編～	環境技術	5	5	5	2	3	7	10	7/8
RoHS 指令の規制物質と蛍光 X 線分析	繊維・化学	6	7	6	1	2	2	4	7/8
省エネのための熱設計入門	情報技術	3	3	3	1	3	3	6	12/7
バイオ応用分野									
バイオイメーキング講習会(入門編) 生体材料や細胞の観察でもう迷わない! 顕微鏡の選択術	バイオ応用 技術	4	3	3	1	1	2.5	3.5	10/2
メカトロニクス分野									
【多摩テクノプラザで入門(機械系試験編)】振動試験スタートアップ	電子・機械	6	8	6	1	3	2	5	5/15
振動試験規格と振動試験の進め方(第1回)	機械技術	10	10	10	1	4	2	6	5/12
振動試験規格と振動試験の進め方(第2回)	機械技術	10	10	10	1	4	2	6	10/14
T 型ロボットベースによるロボット開発実践入門講座	ロボット 開発	5	4	4	1	0.5	3.5	4	2/26
LabVIEW による産業用ロボット制御入門	ロボット 開発	5	5	5	1	0	4	4	3/16
EMC・半導体分野									
【多摩テクノプラザで入門(EMC 試験編)】エミッション測定	電子・機械	5	6	5	1	1	3	4	5/15
【多摩テクノプラザで入門(EMC 試験編)】イミュニティ試験	電子・機械	5	9	5	1	2	2	4	5/29
【多摩テクノプラザで入門(EMC 試験編)】実習で学ぶ EMI と測定現場での対策	電子・機械	15	18	15	1	2	4	6	7/10
【多摩テクノプラザで入門(EMC サイト編)】実習で学ぶイミュニティ試験	電子・機械	15	20	15	1	2	4	6	7/17

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
品質強化分野									
精密万能試験機による製品・材料の強度評価(第1回)	実証試験	10	10	9	1	1	3	4	5/28
精密万能試験機による製品・材料の強度評価(第2回)	実証試験	10	10	10	1	1	3	4	8/27
精密万能試験機による製品・材料の強度評価(第3回)	実証試験	10	10	9	1	1	3	4	11/26
精密万能試験機による製品・材料の強度評価(第4回)	実証試験	10	10	10	1	1	3	4	2/25
鉛フリーはんだづけ(作業向け)	電子半導体技術	10	10	10	1.5	0.5	10.5	11	6/16
鉛フリーはんだづけ(監督者向け)	電子半導体技術	15	15	15	1	3.25	2.5	5.75	9/1
熱拡散率測定(第1回)	実証試験	16	16	16	1	3	3	6	7/24
熱拡散率測定(第2回)	実証試験	16	13	13	1	3	3	6	12/10
電子機器の非破壊試験入門(X線CT装置)	情報技術	5	5	5	1	0.5	3.5	4	7/6
多摩テクノプラザにおける機器分析ー観察と元素分析ー	繊維・化学	6	8	7	1	1.5	2.5	4	7/24
FT-IR、簡易顕微鏡FT-IR 原理～測定～データベース解析	城東支所	6	8	6	1	2	3	5	7/3
分析機能付き簡易電子顕微鏡、エネルギー分散型蛍光X線分析装置活用講座(From μm to cm)	城東支所	12	12	12	1	4	2	6	7/24
異物や付着物の分析と解析法	城東支所	10	10	10	1	3	3	6	12/2
照明技術ー基礎的な測定・評価・実習ー	光音技術	10	12	11	1	2	4	6	11/10
現場で役立つ顕微鏡観察テクニック初心者のための顕微鏡活用法～繊維素材の観察法～	生活技術開発	8	8	8	1	1	3	4	1/26
発注者のためのめっき入門ーめっきの品質管理ー	表面技術	5	5	5	1	2	4	6	2/5
測定器具の使用方法和精度管理	高度分析開発	10	10	10	1	2	4	6	2/22
材料分析入門	材料技術	9	9	8	1	2	4	6	2/29
現場で役立つ製品事故の解決法 電子顕微鏡観察と関連技術～金属・無機材料を中心として～	高度分析開発	8	8	8	1	3	3	6	3/4
ナノ材料評価入門～粒度分布・細孔構造解析～	材料技術	5	5	5	1	1.5	2.5	4	3/9
ものづくり基盤技術分野									
生地用インクジェットプリンターの基礎(第1回)	繊維・化学	5	10	6	1	1.5	2.5	4	6/4
生地用インクジェットプリンターの基礎(第2回)	繊維・化学	5	5	4	1	1.5	2.5	4	8/28
繊維評価技術(染色堅ろう度試験実習)	繊維・化学	8	10	10	1	0.5	2.5	3	6/10
【多摩テクノプラザで入門(機械設計編)】幾何公差の読み方、測り方スタートアップ	電子・機械	6	7	7	1	2	2	4	6/11

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
【多摩テクノプラザで入門(機械系試験編)】粗さ測定スタートアップ	電子・機械	6	6	5	1	2	2	4	6/17
【多摩テクノプラザでレベルアップ(機械系試験編)】現場環境における三次元測定	電子・機械	6	8	7	1	2	2	4	7/10
騒音測定技術	光音技術	10	12	12	1	2	4	6	7/7
品質工学による製品開発期間の短縮	情報技術	20	24	24	1	4	2	6	9/9
プラスチックの基礎と成形・物性測定実習	材料技術	12	12	12	1	2	3	5	9/16
若手技術者のための金属加工技術シリーズ「鋳造・ダイカストと切削加工編」	機械技術	20	28	25	1	3	0.5	3.5	10/9
若手技術者のための金属加工技術シリーズ「塑性・プレス加工と潤滑技術編」	機械技術	20	32	29	1	3	0.5	3.5	10/16
若手技術者のための金属加工技術シリーズ「溶接と粉末冶金の基礎と応用編」	機械技術	20	25	24	1	3	0.5	3.5	10/23
若手技術者のための金属加工技術シリーズ「金属熱処理とその観察分析編」	機械技術	20	26	24	1	3	0.5	3.5	10/30
第一原理計算による電子状態計算入門	情報技術	5	6	6	1	2	4	6	10/21
静電植毛加工技術	城東支所	15	23	23	1	3	1	4	11/13
設計から営業まで役立つ実践型木工塗装技術	表面技術	5	6	6	2	3	10	13	12/8
営業で役立つものづくり基礎の基礎 金属上の硬質薄膜の評価編	表面技術	6	6	6	1	2	1.5	3.5	12/11
雷対策入門【電気電子機器における電源線の雷対策】	電子半導体技術	10	17	15	1	2	2	4	2/4
講習会	75件	682	772	716	79.5	146.25	240.5	386.75	
●技術セミナー									
エレクトロニクス分野									
【電気安全・開発支援セミナー】 製品安全における電気安全の考え方 と進め方(中級編)	電子・機械	50	58	56	1	3.5	-	3.5	9/1
システムデザイン分野									
ものづくりの現場でプロダクトデザイナーとどのように新商品開発を進めるか	システムデザイン	30	26	25	1	3	-	3	5/27
環境・省エネルギー分野									
騒音防止技術—遮音・吸音・防振・制振—	光音技術	20	23	23	1	6	-	6	10/6
機器開発で押さえておきたい熱設計のポイント	情報技術	30	23	23	1	6	-	6	10/30
メカトロニクス分野									

名称	担当 G/S・室 支所	人数(名)			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
『Additive Manufacturing(AM:3Dプリンター)が築く新たなものづくり』の最新動向とビジネス展開	機械技術	80	52	40	1	4	-	4	12/1
営業で役立つものづくり基礎の基礎振動試験編	機械技術	20	18	18	1	3.5	-	3.5	2/17
【多摩テクノプラザ 機械設計セミナー】機械分野の製造業向け安全設計セミナー	電子・機械	50	40	39	1	4	-	4	3/4
EMC・半導体分野									
事例とともに基礎から学ぶ 現場で活用できる EMC 設計と対策	電子・機械	50	53	51	1	4	-	4	2/19
品質強化分野									
新ケアラベル (JIS L0001) の内容と企業における表示対応について	生活技術 開発	40	34	32	1	4	-	4	6/19
騒音の基礎 —売れる製品のための音の知識—	光音技術	30	40	40	1	4	-	4	7/2
初心者のためのやさしい破断面の見方	城南支所	30	27	27	1	4	-	4	7/10
現場で役立つものづくりに必要な感性評価入門	生活技術 開発	40	40	40	1	4	-	4	7/30
金属製品の防錆技術	繊維・化学	50	46	46	1	4.5	-	4.5	11/25
医工分野のための走査電子顕微鏡による観察と分析	城南支所	30	9	9	1	2	-	2	1/29
光学特性計測の基礎と現場応用 ～光・熱放射と分光測定～	光音技術	15	24	23	1	3.75	-	3.75	3/18
ものづくり基盤技術分野									
コストダウンを実現するマテリアルフローコスト会計 (MFCA) 講座	環境技術	30	8	8	1	3.5	-	3.5	6/5
カラートレンド情報と最新型 3D ボディスキャナーの活用	生活技術 開発	40	54	54	1	4.5	-	4.5	6/8
プラスチック成形加工・金型加工技術者のための すぐに使えるシミュレーション技術	材料技術	30	18	16	1	4	-	4	7/8
現場と営業で役立つ 素材・製品における色の基礎 (第 1 回)	実証試験	30	33	33	1	6	-	6	9/4
現場と営業で役立つ 素材・製品における色の基礎 (第 2 回) ～素材・製品の特性と色の基礎知識～	生活技術 開発	30	19	18	1	3	-	3	1/19
若手技術者のための金属加工技術シリーズ 「金属材料と加工技術の基礎 編」	機械技術	20	38	38	1	4	-	4	10/2
プラスチック材料の基礎 —合成から強度特性まで—	材料技術	40	38	38	1	3.75	-	3.75	10/27
カラートレンド情報と最新型 3D ボディスキャナーの活用	生活技術 開発	40	39	37	1	4.5	-	4.5	11/11
現場で役立つ CFRP 入門セミナー	電子・機械	20	22	20	1	3	-	3	12/11
超音波利用技術の基礎 —産業に役立つ超音波—	光音技術	20	34	34	1	4	-	4	1/25
放射線の基礎、測定の実際と最新トピックス	バイオ応用 技術	30	21	20	1	6.75	-	6.75	3/18
技術セミナー	26 件	895	837	808	26	107.25	-	107.25	

(2) ブランド確立実践ワークショップの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
ブランド確立実践ワークショップ 販売促進企画講座	システム デザイン	20	7	7	14	8	70	78	7/2
ブランド確立実践ワークショップ マーケティングデザイナー養成講座 <基礎編>		10	9	8	17	14	78	92	7/2
ブランド確立実践ワークショップ 企画基礎講座		20	27	26	3	0	18	18	7/2
ブランド確立実践ワークショップ 商品企画基礎講座		20	15	14	9	0	54	54	9/16
ブランド確立実践ワークショップ チラシ・DM・WEB講座		20	3	2	4	0	24	24	1/19
ブランド確立実践ワークショップ マーケティングデザイナー養成講座 <応用編>		9	8	8	11	0	44	44	7/2
ブランド確立実践ワークショップ	6件	99	69	65	58	22	288	310	

(3) 広域首都圏輸出製品技術支援センター（MTEP）セミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
IEC62368-1 第2版の概要と安全設計 の考え方	MTEP	80	99	84	1	3	0	3	4/17
日本・米国・欧州の医療機器規制の 概要		50	102	84	1	2.5	0	2.5	5/15
MTEP ミニ講座 CE マーキング超入門 （第1回）		20	26	17	1	1.5	0	1.5	5/21
欧州向け製品輸出入門シリーズ CE マーキング入門+改正 RoHS 指令 入門（第1回）		80	95	81	1	3	0	3	5/25
技術者のための知財セミナー 特許 明細書の書き方～海外展開のその前 に～		50	33	25	1	2.5	0	2.5	6/10
MTEP ミニ講座 RoHS 指令超入門 （第1回）		20	29	22	1	1.5	0	1.5	6/23
海外規格精通シリーズ 電気・電子 製品の中国規格と中国版 RoHS		80	110	99	1	3	0	3	7/7
欧州向け製品輸出入門シリーズ CE マーキング入門+改正 RoHS 指令 入門（第2回）		80	79	62	1	3	0	3	7/13
MTEP ミニ講座 CE マーキング超入門 （第2回）		20	20	18	1	1.5	0	1.5	7/21
海外規格精通シリーズ RoHS 指令徹 底解説 ～基礎から実践まで～		80	73	62	1	3	0	3	7/23
CE マーキング実践編 EMC 指令の進め方		30	15	13	1	0	2.5	2.5	7/28
CE マーキング実践編 IEC/ISO 82079-1 取扱説明書作成の要点		30	33	31	1	0	2.5	2.5	7/30
MTEP ミニ講座 RoHS 指令超入門 （第2回）		20	14	10	1	1.5	0	1.5	8/17
INNOVESTA!2015 海外展開特別セ ミナー（第1回）「欧州におけるビジネ ス展開」		50	40	23	1	1	0	1	9/11
INNOVESTA!2015 海外展開特別セ ミナー（第2回）「やってみよう！欧州 向け製品の安全設計」		50	51	36	1	1	0	1	9/11

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
INNOVESTA!2015 海外展開特別セミナー（第3回）「製品における国際規格の活用について」	MTEP	50	46	34	1	1	0	1	9/11
MTEP ミニ講座 CE マーケティング超入門（第3回）		20	28	20	1	1.5	0	1.5	9/24
欧州向け製品輸出入門シリーズ CE マーケティング入門+改正 RoHS 指令入門（第3回）		80	60	51	1	3	0	3	9/29
海外規格精通シリーズ 北米規格(UL/CSA, FCC)		50	52	44	1	3	0	3	10/5
海外規格精通シリーズ REACH 解説 ～REACHの基礎と成形品の対応～		50	59	54	1	2.5	0	2.5	10/15
MTEP ミニ講座 RoHS 指令超入門 （第3回）		20	24	22	1	1.5	0	1.5	10/19
MTEP 3周年記念事業 世界に勝つものづくりシンポジウム		200	148	111	1	2	0	2	10/23
MTEP ミニ講座 CE マーケティング超入門（第4回）		20	22	15	1	1.5	0	1.5	11/10
CE マーケティング実践編 RoHS 指令が求める技術文書作成方法		24	29	24	1	0	4	4	11/25
アジアの医療機器規制 ～中国、香港、韓国、マレーシア、 シンガポール、タイ～		50	68	57	1	2.5	0	2.5	11/30
アジアの製品安全認証制度・化学物質規制 ～インドネシア・マレーシア・タイ・ベトナム～		50	106	90	1	3.5	0	3.5	12/7
海外ビジネスのための知財戦略		50	14	10	1	2	0	2	12/9
MTEP ミニ講座 RoHS 指令超入門 （第4回）		20	25	19	1	1.5	0	1.5	12/17
MTEP・港区共催セミナー CE マーケティング 入門 + 改正 RoHS 指令入門		80	73	59	1	3	0	3	1/20
台東区産業振興事業団・MTEP 共催セミナー MTEP ミニ講座 欧州向け製品輸出入門 「CE マーケティング超入門」		30	18	14	1	1.5	0	1.5	1/21
CE マーケティング実践編 低電圧指令の進め方 ～リスクアセスメントと技術文書～		20	30	21	1	0	4	0	2/5
大阪府立産業技術総合研究所共催セミナー MTEP 欧州向け製品輸出入門 「CE マーケティング入門 + 改正 RoHS 指令入門」		80	64	55	1	3	0	3	2/10
CE マーケティング 医療機器指令 (MDD) 入門		50	24	16	1	2.5	0	2.5	2/15
“世界に勝つ”ものづくりセミナー ～市場展開のための規格提案と海外規格対応～		50	55	51	1	4	0	4	2/19
MTEP ミニ講座 RoHS 指令超入門 （第5回）		20	23	19	1	1.5	0	1.5	2/29
国際規格徹底解説 IEC60204-1		20	12	10	1	0	4	0	3/2
CE マーケティング 新EMC 指令 ～指令の基礎と改訂版への対応方法～		50	63	56	1	2.0	0	2.0	3/14
海外規格精通シリーズ 電気・電子製品の中国規格と中国版 RoHS		80	73	64	1	3.5	0	3.5	3/22
ものづくり企業 海外ビジネスセミナー：リーダーの役割と実務		40	42	32	1	3.5	0	3.5	3/23
海外規格精通シリーズ RoHS 指令徹底解説 ～基礎から実践まで～	80	90	81	1	3.5	0	3.5	3/29	
MTEP V-learning CE マーケティング入門	-	-	72	-	3.5	0	3.5	-	
MTEP V-learning EMC 指令入門 ＜EMC 指令の入門と事例＞	-	-	67	-	1.5	0	1.5	-	

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催 初日
MTEP V-learning 低電圧指令入門	MTEP	-	-	67	-	1.5	0	1.5	-
MTEP V-learning 機械指令入門 <欧州 CE マーキングの制度へ機械指令 2006/42/EC>		-	-	63	-	1.5	0	1.5	-
MTEP V-learning RoHS 指令入門		-	-	71	-	1.5	0	1.5	-
MTEP V-learning 中国規格入門		-	-	62	-	1.5	0	1.5	-
MTEPセミナー	46件	2,024	2,067	2,098	40	95.5	17.0	100.5	

(4) その他のセミナーの応募者・受講者数

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催日
●共催セミナー・経産省平成26年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー・ロボット産業活性化セミナー									
レンズ開発セミナー～理論設計と生産現場のギャップを埋めるためには～	光音技術	70	74	71	1	4	-	4	10/2
現場と営業で役立つプラスチック技術	材料技術	80	97	92	1	4	-	4	2/19
航空機・医工連携産業における計測・加工・評価の最前線 第1回「三次元計測技術の最前線」	城南支所	50	64	58	1	3.5	-	3.5	8/25
航空機・医工連携産業における計測・加工・評価の最前線 第2回「試作加工技術の最前線」	城南支所	50	46	38	1	3.5	-	3.5	9/15
航空機・医工連携産業における計測・加工・評価の最前線 第3回「化学特性評価の最前線」	城南支所	50	28	20	1	3.5	-	3.5	10/19
経産省平成26年度補正予算事業「地域オープンイノベーション促進事業」新規導入設備活用推進セミナー「電顕観察技術を用いた医療機器開発支援」	バイオ応用技術	10	11	10	1	2	-	2	3/16
ロボット産業活性化セミナー「ロボット技術の活用可能性」	ロボット開発	100	62	46	1	3	-	3	3/4
ロボット産業活性化セミナー「サービスロボットの安全性」	ロボット開発	100	75	52	1	3	-	3	3/22
共催セミナー・新規導入設備活用推進セミナー・ロボット産業活性化セミナー	8件	510	457	387	8	26.5	-	26.5	
●知的資産経営講座									
知的資産経営講座	交流連携室	10	1	1	3	9	-	9	10/15
知的資産経営講座	1件	10	1	1	3	9	-	9	
●重点4分野技術フォーラム									
EMC・半導体分野	電子半導体技術	100	68	46	1	4	-	4	11/6
バイオ応用分野	バイオ応用技術	100	73	46	1	4	-	4	11/26

名称	担当 G/S・室 支所	人数（名）			規模				
		定員	応募	受講	日数	講義 時間	実習 時間	合計 時間	開催日
環境・省エネ技術分野	環境技術	100	55	39	1	4	-	4	12/1
ロボット分野	ロボット 開発	100	122	77	1	4	-	4	12/17
重点4分野技術フォーラム	4件	400	318	208	4	16	-	16	
●特別セミナー：生活空間スタジオ オープン記念セミナー・先端計測加工ラボ1周年記念講演会・バンコク支所開設記念セミナー									
ものづくりに活かす人間計測	生活技術 開発	50	68	68	1	3.5	-	3.5	10/29
先端計測加工ラボ1周年記念講演会	城南支所	150	110	91	1	4	-	4	12/22
タイでの日本流品質管理の展開 (第1回)	バンコク 支所	50	43	36	1	2	-	2	8/24
タイでの日本流品質管理の展開 (第2回)	バンコク 支所	50	18	15	1	2	-	2	8/26
タイでの日本流品質管理の展開 (第3回)	バンコク 支所	50	32	25	1	2	-	2	8/27
タイでの日本流労働・製品安全の 展開	バンコク 支所	50	13	9	1	4	-	4	11/20
世界に勝つものづくりシンポジウム 日系企業技術交流会 2016 in バンコク	バンコク 支所	100	123	107	1	3	-	3	2/5
タイで上流設計を支援する 3D-CAD 設計と 3D プリンター	バンコク 支所	20	28	20	1	5	-	5	3/9
特別セミナー	8件	520	435	371	8	25.5	-	25.5	

7.1.2 重点4技術分野フォーラム

今後の成長が期待される「EMC・半導体」、「バイオ応用」、「環境・省エネルギー」、「メカトロニクス」の4分野を重点技術分野と位置づけ、新事業へチャレンジできる取り組みを強化した。

(1) EMC・半導体フォーラム

開催日：11月6日

会場：東京イノベーションハブ

都産技研における EMC・半導体分野の研究成果や技術シーズを紹介した。また、講師によるミリ波通信技術を中心とした講演とミリ波関連装置等のデモンストレーションやパネル展示を行った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	開催挨拶	原田 晃	理事
2	EMC・半導体技術への取り組み	小林丈士	電子半導体技術グループ

No.	題 目	発表者名	所 属
3	国際競争下における日本工業界の更なる発展への提言：日米における先端無線通信技術開発と会社マネージメントの経験から	加藤修三 氏	東北大学マイクロシステム融合研究開発センター
4	都産技研におけるミリ波関連の研究および技術支援の取り組み	藤原康平	電子半導体技術グループ
5	ミリ波の信号発生と解析に必要となる広帯域信号に対応した測定器	岡田信孝 氏	テクトロニクス社/ケースレイ インスツルメンツ社
6	デモンストレーションおよびパネル展示	太田優一 時田幸一ほか	電子半導体技術グループ

(2) バイオ応用フォーラム

開催日：11月26日

会 場：東京イノベーションハブ

都産技研におけるバイオ応用分野の取り組みについて、再生医療に向けた医療機器機材開発を中心に研究成果を紹介した。また、バイオセンシング技術による機器開発など、バイオ応用分野におけるその他の研究成果について、パネル展示を行った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	開催挨拶	片岡正俊	理事長
2	バイオ応用技術への取り組み	櫻井 昇	バイオ応用技術グループ
3	骨の再生医療実現に向けて	佐藤正喜 氏	東洋紡(株)
4	コラーゲンバイオマテリアルの新たな可能性～既存素材の可能性を引き出す利用機器シーズ開発例～	柚木俊二	バイオ応用技術グループ
5	ゼラチンのゲル化温度を飛躍的に高める試み～再生医療の基盤技術に向けて～	大藪淑美	バイオ応用技術グループ
6	パネル展示	関口正之 永川栄泰ほか	バイオ応用技術グループ

(3) 環境・省エネルギー技術フォーラム

開催日：12月1日

会 場：東京イノベーションハブ

都産技研における環境・省エネルギー分野の研究成果や技術シーズを紹介した。また、講師による企業のコスト削減につながる省エネ活動に関する講演を中心に、環境対策・抑制技術、環境対応材料、リサイクル技術および省エネ分野の開発成果品およびパネル展示を行った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	開催挨拶	原田 晃	理事
2	環境・省エネルギー技術への取り組み	飯田孝彦	環境技術グループ
3	事業所における省エネを『宝の山』に変える方法～累計 2 億 3000 万円のコスト削減の具体策	斉藤金弥 氏	キャノンマーケティング ジャパン(株)
4	震災で発生した廃木材の塩素濃度簡易自動測定装置の開発	安藤恵理	環境技術グループ
5	光源効率と色見えを考慮した LED 照明の分光分布設計方法と省エネ効果	岩永敏秀	環境技術グループ
6	パネル展示	浦崎香織里 水元和成ほか	表面技術グループ 繊維・化学グループ

(4) メカトロニクスフォーラム

開催日：12 月 17 日

会 場：東京イノベーションハブ

都産技研におけるメカトロニクス分野のなかでも、特に関心の高いロボット技術に関して、研究成果や技術シーズを紹介した。また、講師による介護・福祉ロボットの開発と現状についての講演、案内ロボットなど生活支援型ロボットのデモンストレーションを行った。

No.	題 目	発表者名	所 属
1	開催挨拶	原田 晃	理事
2	メカトロニクス技術への取り組み	坂下和弘	ロボット開発セクター
3	介護・福祉ロボットの開発と現状～マッスルスーツ 900 台の出荷実績から見えるもの～	小林 宏 氏	東京理科大学/ (株)イノフィス
4	T型ロボットベースを用いた安全認証取得	森田裕介	ロボット開発セクター
5	T型ロボットベースを用いたチリンロボット	坂下和弘	ロボット開発セクター
6	デモンストレーション		ロボット開発セクター

7.2 オーダーメイドセミナー

時期・内容など、個別企業等の依頼者のニーズに合わせ、随時セミナーを実施する。
平成 27 年度は 98 件実施した。

担当	実施件数	主な指導内容
広報室	1	ものづくり体験セミナー
技術経営支援室	1	納期管理に関するセミナー
電子半導体技術 G	2	信頼性や EMC に関する講義、鉛フリーはんだ付け
機械技術 G	9	亜鉛合金ダイカストの不良対策、銀板の結晶粒の組織観察
光音技術 G	1	機械騒音の測定技術
表面技術 G	2	VOC に関する知識及び技術の習得、薬品取扱実習
環境技術 G	2	酸化還元滴定法の実習、改正 RoHS 指令の最新動向と対策
バイオ応用技術 G	2	照射食品検知法の研修、リアルタイム PCR の基礎講座
国際化推進室	9	RoHS、REACH 対応セミナー、海外規格対応の社内構築方法
実証試験 S	1	ねじ締結の基礎と強度評価技術
システムデザイン S	16	ブログ新規開設について、売上をあげるホームページ作成セミナー
ロボット開発 S	1	ロボット開発セクター技術シーズ
墨田支所 生活技術開発 S	21	縫製技術について、特定芳香族アミン規制の経緯と対応について
城南支所	5	歯車測定の実技研修、材料強度試験の実技研修
総合支援課	2	ものづくり企業のためのイノベーション思考法
電子・機械 G	1	3D プリンタが生み出すものづくり製造業の革新
繊維・化学 G	22	繊維の基礎と繊維製品製造工程、繊維製品の染色技術の習得
計	98	

7.3 職員派遣

7.3.1 委員等の派遣

高度な専門知識を持つ職員を、大学、学術団体、産業界、行政機関などへ評価委員や専門委員として、55 機関合計 82 名を派遣した。

主な派遣機関は以下の通りである。

文化学園大学
公益社団法人日本分析化学会
一般社団法人日本繊維機械学会
一般社団法人日本トライボロジー学会
一般社団法人日本マグネシウム協会
国立研究開発法人産業技術総合研究所
公益財団法人東京しごと財団
東京都中小企業団体中央会
公益財団法人東京都中小企業振興公社
独立行政法人中小企業基盤整備機構 など

7.3.2 講師等の派遣

大学との連携強化や社会への知的貢献を目的として、高度な専門知識を持つ職員を大学、学術団体、産業界、行政機関などへ非常勤講師や指導員として派遣した。

その他、都産技研のOBであるワイドキャリアスタッフも指導員として多数派遣した。

	団体名	氏名	役職
1	法政大学	大原 衛	講師
2	文化服装学院	近藤幹也	講師
3	首都大学東京	西村信司	非常勤講師
4	環境省環境調査研修所	林 英男	講師
5	芝浦工業大学	三尾 淳	非常勤講師
6	沖縄県立芸術大学	近藤幹也	非常勤講師
7	日本大学	大西 徹	非常勤講師
8	東京学芸大学	樋口智寛	非常勤講師
9	山梨大学	上本道久	非常勤講師
10	明治大学	上本道久	非常勤講師
11	(一社)日本熱処理技術協会	内田 聡	講師・指導員
12	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	中西正一	講師
13	東京都鍍金工業組合	玉置賢次	講師
14	(一社)日本溶接協会	長坂浩志	講師
15	東京都鍍金工業組合	水元和成	講師
16	法政大学	金田泰昌	講師
17	サイエンス&テクノロジー株式会社	安田 健	講師

	団体名	氏名	役職
18	八王子市	窪寺健吾	講師
19	多摩美術大学	樋口明久	講師
20	(公社)日本分析化学会	上本道久	講師
21	多摩美術大学	唐木由佑	講師
22	木材塗装研究会	村井まどか	講師
23	首都大学東京	福田良司	講師
24	(公財)全日本地域研究交流協会	高橋千秋	講師
25	東京都鍍金工業組合	浦崎香織里	講師
26	(公社)日本包装技術協会	小西 毅	講師
27	(公社)日本分析化学会	林 英男	講師
28	(一社)日本分析機器工業会	上本道久	講師
29	東京理科大学	渡邊禎之	講師
30	首都大学東京	三尾 淳	講師
31	神奈川表面技術研究会	山田健太郎	講師
32	(一社)日本防錆技術協会	鈴木雅洋	講師
33	東京農工大学	瓦田研介	非常勤講師
34	明治大学	神谷嘉美	非常勤講師
35	東京学芸大学	峯 英一	非常勤講師
36	(株)日刊工業新聞社	阿保友二郎	講師
37	(一財)日本立地センター	大泉幸乃	講師
38	江戸川区	木暮尊志	講師
39	江戸川区	酒井日出子	講師
40	NPO 法人 カビ相談センター	小沼ルミ	講師
41	東京都鍍金工業組合	鈴木雅洋	講師
42	ファインブランキング技術研究会	中村健太	講師
43	(一社)日本熱処理技術協会	内田 聡	講師
44	(公財)広島市産業振興センター	浦崎香織里	講師

(順不同)

7.3.3 研修学生・インターンシップなどの受け入れ

(1) 研修学生の受け入れ

大学・大学院の学生を一定期間受け入れ、人材育成や専門技術の習得に寄与した。平成27年度は6大学より10名の研修学生を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	東京理科大学 工学研究科機械工学専攻	1	表面技術 G	平成27年 4月13日 ～平成28年 3月31日	
2	群馬大学大学院 理工学府環境創生理工学専攻	1	材料技術 G	平成27年 4月27日 ～平成28年 3月31日	
3	成蹊大学 理工学部物質生命理工学科	1	表面技術 G	平成27年 5月11日 ～平成28年 3月31日	
4	芝浦工業大学 工学部材料工学科	3	機械技術 G	平成27年 5月21日 ～平成28年 3月31日	
5	長岡技術 科学大学	電気電子情報工学課程	2	電子半導体技術 G	平成27年 10月9日 ～平成28年 2月12日
		経営情報システム工学課程	1	国際化推進室	
6	東北大学大学院 工学研究科 機械システムデザイン工学専攻	1	高度分析開発 S	平成28年 3月 7日 ～平成28年 3月11日	

(2) インターンシップ

職業体験による職業意識の向上と、公設試験研究機関の業務について理解を深めることを目的にインターンシップを実施し、3大学、1高等専門学校、1高等学校より12名を受け入れた。

	受け入れ相手先	人数	受け入れ部署	受け入れ期間	
1	首都大学 東京	理工学系 電気電子工学コース	1	城南支所	平成27年 8月11日 ～平成27年 9月18日
		システムデザイン学部 知能機械システムコース	1	電子半導体技術 G	平成27年 8月17日 ～平成27年 9月18日
		システムデザイン学部 インダストリアルアートコース	1	城南支所	平成27年 8月17日 ～平成27年 9月18日
		システムデザイン学部 知能機械システムコース	1	光音技術 G	平成27年 8月19日 ～平成27年 9月18日
		システムデザイン学部航空 宇宙システム工学コース	1		
2	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 知能機械工学専攻	1	情報技術 G	平成27年 8月17日 ～平成27年 8月28日	
3	東京理科大学 工学部第一部機械工学科	1	城東支所	平成27年 8月31日 ～平成27年 9月11日	

	受け入れ相手先		人数	受け入れ部署	受け入れ期間
4	東京都立産業技術高等専門学校	ものづくり工学科 電気電子工学コース	1	電子半導体技術 G	平成27年 8月31日 ～平成27年 9月 4日
		専攻科機械工学コース	1		平成27年 8月31日 ～平成27年 9月18日
5	東京都立多摩工業高等学校		3	多摩テクノプラザ	平成28年 2月 2日 ～平成28年 2月 4日